

あべ、きた ハウジング

環境抜群の地域の評判。
信用も建てる「三都の森」。

玄関に続く階段を数段上つて中一階のような少し広いスペースの玄関扉を開くとやはり木の香りがすくつと漂ってきた。

今回ご登場いただくH邸のご家族は4人。家族のお子様は一才と4才の元気な男の子がお二人。お得意のスキップフロアで空間をデザインする三都の森の設計をまるで遊園地でもいるかのごとく、降りたり昇ったりの子どもたち。いつも、取材で感じる温かい空気を今回もたっぷりと醸し出すご家庭。

ご夫婦は結婚する前の職場が同じだと聞いていたが、今もお子様を保育園に預けて同じ職場で働いているという。うーん、何とも仲のよろしいこと。式場選びで決めた場所に、打合せ等何度も足を運んでいるうちに、「二人ともこの地域がとても気に入つたらしい。ホントに京都で、こんな環境のよい場所があるのか?」という思いだつたという。この岩倉の地にベバpeare!そして結婚後に、近くのアパートに住むことになった。緑に囲まれて、ざわつかずに静かなところに加えて通勤も便利。「ここ以外はありえない!」といつ気持ちはアパートに暮らして2年が過ぎても変わらなかつた。普通、家を建てるのには、予算が先にありきで、どんな家にするかを考える方が多いが、お一人の場合は何せ場所を優先。そして、自ずとの岩倉エリアでとても高いシェアを持つ、最もよい評判の会社を聞き、調べたところ、奥様のお父様にも薦められて「三都の森」とごく自然な流れで出会う事になった。その間、2年ほどを岩倉のアパートに住んでいたので、実際、いつもポストに入る「三都の森」さんの具体的なチラシを見るたびに、私たちも買えるのでは? 建てたいと胸を膨らませていたという。今の場所が空いていることを耳にしたお一人は、ここならということで思いきって、奥様が連絡をして相談を持ちかけた。

初めて三都の森の家を見たのは「モデルハウス見学会」であつた。一時は断念しかけたこともあつたが、「一つ親切丁寧に不安を解消してもらい安心することができた。でも、



実際に決定するまでに、「三都の森のお家を6軒以上も見せてもらつて勉強を重ねた。」というから、その間に凄い信頼感が育まれてきたようだ。

お家の奥さまが間髪入れずに教えて下さった。私は、キッチンから見えるリビングが一番好きという。そこから見えたのは、身体に優しい自然派住宅ならではの暖かい木の空間に包まれたご家族の笑顔だった。ご主人さんも、「全体を見渡せる空間を作つてもらつた三都の森さんの設計は、どこに居ても子どもの声がよく聞こえて安心。限られた場所で十分な部屋の数も確保してもらつた満足です」。

何とリビング・キッチンの下には、10畳分の床下収納もあるらしい。

「こんなに広くスペースを作つてもらつて先々の事を含めて、ホント、満足しています。」

ご主人様も脱帽、建てた後の住宅フォローだけでなく、口一日の相談・提案までしてもらつてもらえるなんて・・・。

